トピック（テーマ）			角田忠行
ねらい			幕末の神官で国学を学び、京都で起きた足利三代木像梟首事件の中心人物角田忠行の活動を知る。
キーワード			長土呂村　近津神社　国学　足利三代木像梟首　松尾多勢子　夜明け前　藤田東湖　平田篤胤　熱田神宮　高松平十郎
概要を知るためのツール	1	書名	長野県歴史人物大事典
		著者名	赤羽篤ほか／編
		出版社	郷土出版社
		出版年	1989.7
		内容紹介	安政2年岩村田藩を脱藩、江戸で藤田東湖の塾に入り、平田篤胤没後の門人となる。京で足利木像斬首事件に加わり、逃れて伊那に潜伏する。明治になり、熱田神宮の大宮司になる。島崎藤村『夜明け前』には暮田正香の名で描かれる。
	2	書名	郷土歴史人物事典　長野
		著者名	古川貞雄／編著
		発行者	第一法規
		出版年	1978.2
		内容紹介	安政2年岩村田藩を脱藩、江戸で藤田東湖に学び平田門人になる。京へ行き、等持院の足利将軍三代の木像の首を切って三条河原にさらす。明治になり、熱田神宮の大宮司になる。島崎藤村『夜明け前』の暮田正香のモデルとなった。
資料リスト	1	書名	佐久市志　歴史編（三）近世
		著者名	佐久市志編纂委員会／編
		出版社	佐久市志刊行会
		出版年	1992.3
		内容紹介	第一四章「開港と幕藩制支配の解体」第四節「世直し情況の進行」に「角田忠行の活動」という見出しがあり、幕末までの活動を記す。
	2	書名	近代佐久を開いた人たち
		著者名	中村勝実／著
		出版社	櫟
		出版年	1994.2
		内容紹介	コラムとして、足利将軍木像斬首のこと、明治になって熱田神宮大宮司になったことなどを紹介する。
	3	書名	長野県史　通史編　第六巻　近世三
		著者名	長野県／編
		出版社	長野県史刊行会
		出版年	1989
		内容紹介	第七章「幕末動乱下の信濃」第一節で平田国学への入門と足利三代木像梟首事件について触れ、さらに第四節にも「高松平十郎・角田忠行」の見出しで事件の中心人物として記述されている。

	4	書名	信州岩村田藩物語（千曲川文庫14）
		著者名	中村勝実／著
		出版社	櫟
		出版年	1989.11
		内容紹介	「新時代への転換」という章で角田忠行の生涯を「木像獄門」を中心に紹介する。佐久における平田国学の発展に大きく寄与したとする。
	5	書名	幕末の信州　近代への序章
		著者名	小松芳郎／監修
		出版社	郷土出版社
		出版年	2008.11
		内容紹介	コラムとして、足利将軍木像斬首事件を取り上げ、中心人物として角田忠行があげらている。人物伝には、「国学者・神官　足利三代木像梟首事件に関係」と題してその生涯が述べられている。
雑誌	1	論題名	近代の熱田神宮と角田忠行
		著者名	阪本 是丸
		雑誌名	国學院大學日本文化研究所紀要
		出版年	1990.3
		巻号頁数	65　57-92
	2	論題名	『夜明け前』信濃・国学の志士--角田忠行と倉沢義髓
		著者名	前島 新助
		雑誌名	島崎藤村研究 / 島崎藤村学会 編
		出版年	2000.9
		巻号頁数	28　77-84
インターネット	1	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	角田忠行に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	2	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	角田忠行に関する資料を、図書・記事論文・新聞・デジタル資料などから探すことができる。
	2	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	市町村史誌等に角田忠行に関する項目が載っているかや掲載ページを調べることができる。
コメント			近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館に問い合わせてみましょう。